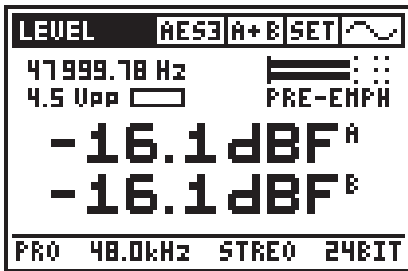


DL1スクリーンショット/チャンネルステータス

Digilyzer DL1のファンクション

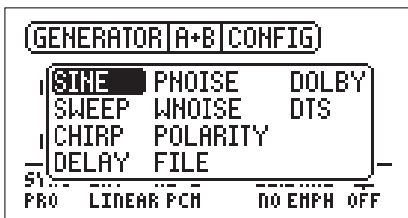
- デジタル・オーディオアナライザ
コンパクトなDL1の使用により、AES3, S/PDIF, TOS-Link, ADAT, AES 3id (75 Ohm) デジタル・オーディオインターフェースのテスト、モニタリング、トラブルシューティングが素早く簡単に可能。
- イベント・ロガー
一般的に断続的なエラーを発見することは困難です。イベント・ロガーは入力信号の変化(キャリア、チャンネルステータスまたは関連する音声信号)を記録することにより、長期的なチェックと問題を顕在化。
- オーディオモニタリング
内蔵スピーカーは、オートゲインコントロール機能によるアナログ及びデジタルオーディオラインのモニターが可能。



DL1スクリーンショット/チャンネルステータス

Digirator DR2のファンクション

- 伝送ラインの占有
信号ジェネレータDR2は、データ転送が必要になるまで放送ラインを占有するデジタル音声信号を出力可能。Minirator MR-PROはアナログオーディオシステムに対応。
- デジタルディレイ
DR2のデジタルオーディオ出力とXLR sync入力(AES3信号を受信する場合)間の伝搬ディレイを秒またはビデオフレームで表示。
- ドルビー信号のトランスペアレンシー
DR2は、伝送チャンネルがノンリニアPCM信号に対してトランスペアレンシーが確保されているかテストし、Dolby E、DolbyデジタルまたはDTSのビットストリームがパスできたか表示。
- 同期
DR2は、AES3、DARS、ワードクロック、ビデオブラックバースト(PALとNTSC)の同期信号に対応。sync入力の入力インピーダンスは、75Ω、110Ω、High Zの中から切り替えが可能。



DR2スクリーンショット/テスト信号メニュー

ライブサウンド向けアプローズメーター

- XL2オーディオ&アコースティックアナライザは、ライブイベントでのアプローズメーターとして使用可能。XL2は、実際の拍手や歓声のレベルを測定し、見やすい大きな数字で結果を表示。



デジタル・オーディオセット

| オーダーインフォメーション | NTi Audio # |
|--|-------------|
| デジタル・オーディオセット、Digilyzer DL1、Digirator DR2、アクセサリを含む | 600 000 272 |
| Digilyzer DL1 | 600 000 200 |
| Digirator DR2 | 600 000 320 |
| Exelアコースティックセット Class 2、M4260測定用マイクロフォン付き | 600 000 400 |

詳しくは www.nti-audio.com/exel をご覧ください。